



Welcome to the field of scientific intelligence!
Open your wings and fly to a new world!



発表会の
3月です。



高校生と中学生のサイエンスフェスタ コラボ発表会

3月4日(土)、本校、サイエンス館において、‘サイエンスフェスタ’(主催:天城中学校・高校、サイエンス部、SSH企画推進室)が開催された。本校生徒(中高生)・保護者・本校教職員、他校の先生、指導助言をいただいた大学の先生など約500名が参加し、中学3年生(全員)や高校生の課題研究発表、バースト一校(米国姉妹校)で発表した課題研究の英語発表が行われ、活発な発表と質疑応答が繰り返された。

一指導・助言をいただいた大学の先生方

東京工業大学	石川 謙 先生
岡山大学	稲田 佳彦 先生
広島大学	西堀 正英 先生
東京大学	飯田 俊彰 先生
早稲田大学	細川誠二郎 先生
京都大学	濱崎 洋子 先生

主なプログラム	午前	午後
	中学生・課題研究ポスター発表 高校生・課題研究の口頭発表・ポスター発表 バースト一研修参加者によるポスター発表	中学生・課題研究口頭発表 (12グループ)

＜中学のポスター発表＞

＜高校生・課題研究の口頭発表とポスター発表＞



中学生の研究は一人1テーマ
中学3年生全員が研究成果を発表した

高校1年生、2年生の4グループが研究の
成果を発表し大学の先生方の指導を受けた

高校生 日本物理学会 中学生 ジュニアセッション

3月18日(土)、大阪大学豊中キャンパス(大阪府豊中市)において、2017年度日本物理学会 第13回Jr.セッションが行われた。本校からは、高校生の「NaCl溶液-Cu電極濃淡電池での起電力発生の原因」・「熱音響冷却装置の製作と冷却原理の考察」(2年生)と「どこでも発電」(1年生)、中学生の「紙リングの落下運動～美しく回転させる条件～」・「アルソミトラ種子の羽が生み出す滑空を調べる」・「羽なし風力発電のモデル化～発電量の向上を目指して～」(3年生)、「究極の『飛ぶ吹きゴマ』を求めて」(1年生)の7グループが参加し、ポスター発表を行った。どの研究もレベルが高く、また120分ものコアタイムで何度も何度も繰り返す中で、大変さ以上に楽しさを感じたようだった。なお、中学生らしいテーマと緻密な実験とデータ解析を高く評価され、中学1年生の「究極の『飛ぶ吹きゴマ』を求めて」が奨励賞を受賞しました。



2年生 日本天文学会 ジュニアセッション

3月18日(土)、九州大学伊都キャンパス(福岡市西区)において、日本天文学会2017年春季年会 ポスター・Jr.セッションが行われた。本校からは、高校生の「不規則銀河Arp147の見かけの等級の差(B-V)の分布を可視化する」の7グループが参加し、ポスター発表を行った。全体で70以上の発表テーマがあり、天文を専門にする研究者や教授、大学生からアドバイスをいただいたり、同じように天文を研究する高校生と交流することができ、よい経験となった。

